

各地域まちづくり推進プログラム 「市への要望・地域からの提案」に対する本市の考え方（令和８年度）

資料2

No.	地域	要望・提案事項	要望・提案の具体的内容	照会先 (部局名)	本市の考え方（回答）
24	09江丹別	・江丹別診療所の存続	江丹別地域はバスの便が悪く、市内中心部にある医療機関への通院は高齢者にとってはかなりの負担であり、唯一の医療機関である江丹別診療所の存続を継続してほしい。 また、現在、市立病院本院の受診者データがオンラインで見ることでもでき、「かかりつけ医」としての役割を持っていると思っているが、さらに、江丹別地区の全住民の健康データを集積することができれば、誰が医療機関を利用しても症状に対する迅速な対応が可能になるのではないかと考えている。（高齢者が地域で安心して生活できる保障があれば、将来を担ってくれる若者の定住化の促進にも繋がると考えている。）【継続要望の意向あり】	市立旭川病院	（市立旭川病院） 市立病院としましては、公立病院として地域住民の安全安心な暮らしを支えていかなければならないと考えており、今後も江丹別診療所を継続して運営してまいります。
25	09江丹別	・優良田園住宅推進の支援	嵐山地区の優良田園住宅について、造成後20年経過しているが、その利用は4区画であり、課題点を精査するなどし、結果に結びつく施策を実施してほしい。（周囲に散策路を設ける、パークランド嵐山まで繋がる散策路の整備等の工夫を行ったらどうだろうとの委員からの意見あり）【継続要望の意向あり】	都市振興部	（都市振興部） 優良田園住宅については、移住相談会等でPRを行っているところであり、今後につきましても、地域材活用住宅建設補助金などの制度と合わせて周知を行ってまいります。 また、移住検討者の生活体験の機会を提供する場として、所有者や地域町内会と連携し、移住体験住宅を供用し、優良田園住宅を含む嵐山地区への移住の後押しとなる取組を進めてまいります。
26	09江丹別	・江丹別小中学校の存続、老朽化対策	江丹別小中学校は小規模校であるが、これから更に児童生徒の増加が予想され、隣の地域までとても離れていることから、学校の存続は不可欠であり、地域として存続を強く望んでいる。【継続要望の意向あり】 また、同校は改築後50年近く経過し、老朽化等の対策が必要となっており、体育館や給食室において雨漏りが生じ、体育館の濡れた床で子供たちが滑り、けがをすることも考えられるほか、給食室の雨漏りは天井の中央部分であり、現在ブルーシートで覆ってはいるが、衛生面からも十分な雨漏り対策をお願いしたい。 江丹別小中学校については、更なる児童生徒の増加が予想されていることから、児童生徒が安心して学校生活を送ることのできるような対策を講じてほしい。	学校教育部	（学校教育部） 江丹別小中学校の2階廊下については、改築後50年以上が経過し、厳冬期には外気が－25℃以下になり、寒くなる状況を見据え、令和6年度に2階廊下にFF式石油暖房機を3台増設したところですが、他の防寒対策についても調査の上、今後も引き続き維持管理に努めてまいります。 また、屋内体育館の雨漏りについてですが、板金や塗装の劣化状態、危険度や緊急性を把握するとともに、児童生徒の安全安心な教育環境の確保のため、対策に取り組んでまいります。

No.	地域	要望・提案事項	要望・提案の具体的内容	照会先 (部局名)	本市の考え方（回答）
27	09江丹別	・移住者対策及び移住者の起業への支援	人口減少が年々進む中、当該地域への移住対策（地域の魅力や入居可能な住居等の情報発信もあると思っている。）や、移住者への就業・起業（農業就業だけでなく）・定住促進の支援の充実を望む。	都市振興部	（都市振興部） 本市では、移住を検討されている方に対し、不動産情報や冬の暮らし等の情報提供を行っているほか、今年度からは、先輩移住者への取材を通じて地域の魅力や暮らしを発信する取組を行っております。 また、令和元年度から行っている首都圏等からの移住者に対する支援制度のほか、令和6年度からは、上川圏域外から移住し、市内で就職・起業等を行った方を対象とした旭川市独自の移住支援制度の運用を行っているところであり、今後におきましても、移住定住の促進に向けたサポート体制の充実に努めてまいります。
28	09江丹別	・新規農業就業者の斡旋及び支援	農業者でない者が新規農業者となるためには、資格・資金等多くの課題があり、それを支援するための窓口（単なる相談窓口ではなく、就農に至るまでをフォローアップするような窓口）等の支援の充実を望む。 【継続要望の意向あり】	農政部	（農政部） 新規就農者の支援につきましては、地域を問わず旭川市内全域を対象として、就農相談から研修受入農家のあっせん、農地の確保等の就農準備、そして就農後においては経営全般にわたるフォローアップ等、就農までの各段階に応じた支援を行っております。 また、資金面では、令和8年度から新規就農奨励金を創設し、営農開始直後の資金の補助を行うこととしたほか、研修期間や営農開始間もない時期を支える国の新規就農者育成総合対策による資金の活用や、市独自に研修期間中の家賃助成や営農開始から4年目以降に経営を発展させるために必要な機械設備等の導入費用の一部を助成する支援を行っております。

No.	地域	要望・提案事項	要望・提案の具体的内容	照会先 (部局名)	本市の考え方（回答）
29	09江丹別	・必要に応じた鳥獣等の防除・駆除対策の実施	カラス、キツネ、タヌキ、アライグマ、鹿の農作物の被害対策への充実を望む。【継続要望の意向あり】	農政部	（農政部） 本市の獣害対策は、「旭川市鳥獣被害防止計画」に基づき実施しております。 アライグマの対策は、被害のある農業者に無償で箱わなを貸し出しし、農業者自身が捕獲従事者となることで、効果的かつ効率的な駆除を推進しており、捕獲した個体については市が回収し、殺処分しているほか、令和8年度から、園芸作物等を生産する農業者に対して侵入防止柵等の導入を補助する事業を行っています。 また、キツネ及びエゾシカの対策としては、地元猟友会会員を隊員とした旭川市鳥獣被害対策実施隊による銃器やわなによる捕獲及び冬期の一斉捕獲により、被害軽減と個体数の適正管理に努めているところです。 その他の鳥獣による農業被害に対しましても、関係機関と連携した対策を継続するとともに、自己防衛の取組拡大への支援につきましても推進してまいりたいと考えておりますので、鳥獣による農業被害が見られましたら、農業振興課まで御連絡ください。
30	09江丹別	・害虫の駆除対策の実施及び支援	カメムシの夏季の大量発生などは生活環境の悪化に大きく影響し、防除費用等への負担も大きいことから、防除するための薬剤散布の実施や支援する制度など必要な対策を講じてほしい。【継続要望の意向あり】	健幸保健部 環境部	（健幸保健部）（環境部） カメムシなどの害虫を駆除するための薬剤散布は、健幸保健部では行っておりません。 生活環境の悪化等お困りの場合は、民間の害虫駆除業者等に御相談いただくよう御案内しております。

No.	地域	要望・提案事項	要望・提案の具体的内容	照会先 (部局名)	本市の考え方（回答）
31	09江丹別	・防災対策に対する支援	近年の異常気象により、水害の被害が発生しており、災害が発生した際の支援を望む。 【継続要望の意向あり】	防災安全部 健康保健部	（防災安全部） 本市の災害予防や応急対策、復旧などの一連の災害対策については、旭川市地域防災計画の中で体系的に定めており、災害が発生した場合は、同計画に基づき、情報発信や避難支援等の応急対策を行っております。 また、「旭川市避難マニュアル（市民用）」をもとに、市民の自主的な避難判断や避難行動の普及啓発に努めているところです。 今後も地域の皆様と連携を図りながら、災害に強いまちづくりを進めてまいりたいと思います。 （健康保健部） 災害によって浸水被害に遭われた場合に住居等に対する消毒（薬剤散布）を無料で行っております。申請方法等については御相談ください。（災害による浸水被害の場合、消毒にかかる手数料は免除となっております。）
32	09江丹別	・積雪観測点設置の気象庁への要望	冬期間における雪害対策上、積雪情報は重要である。 近年は幌加内町に匹敵すると思われる積雪があるものの、アメダス観測点が積雪量の計測を行っていないことから、具体的な積雪量が分からないため、積雪についての観測も行ってほしい。 （気象庁によらず、市独自に設置して観測してはどうかとの委員意見あり。）【継続要望の意向あり】	防災安全部	（防災安全部） 旭川地方気象台に確認したところ、「江丹別観測地点において積雪の観測を行うことは難しいが、気象予測については、江丹別地域を含めた大気の状態を予測している。」との回答を得ております。 （積雪の観測を含む気象予測等は、気象庁が行うことで効果が得られることから、市独自の観測機設置や運用は検討しておりません。）
33	09江丹別	・オンコ並木の維持管理の継続的実施	江丹別の出身者の寄贈により造成されたオンコ並木について、継続的に維持管理を行ってほしい。 【継続要望の意向あり】	農政部	（農政部） オンコ並木（イチイ並木）については、引き続き、並木の適正管理（せん定・抜根等）に努めてまいります。
34	09江丹別	・放課後児童等の居場所づくりの活動の継続	令和元年度から、市の放課後の児童の居場所づくり事業として、江丹別地区の放課後児童クラブ的なものの活動・運営を地元関係者で構成する運営委員会が委託を受け、行っているが、報酬や活動場所の面などから、人材の確保が非常に困難となっている。 今後も当該地域の子供の増加が予想され、その保護者も仕事をしていることから、この活動は必要不可欠であり、継続のため、財政面、人的な面への対応などをお願いしたい。【継続要望の意向あり】	こども・女性・若者未来部	（こども・女性・若者未来部） 放課後子供教室（エタンベツ）につきましては、江丹別小中学校の児童を対象に事業開始の令和元年度から週5日体制での実施を継続しております。 今後につきましても、地域の要望を伺いながら、継続的な運営、実施について検討してまいります。

No.	地域	要望・提案事項	要望・提案の具体的内容	照会先 (部局名)	本市の考え方（回答）
35	09江丹別	・融雪・大雨・大雪等に備えた河川・道路・排水路等の整備・補修	地形上道路が川沿いを通ることが多く、大雨等による河川の増水による氾濫や道路の通行支障、通行止めは、地域の移動方法の確保及び非常時の避難に大きな影響を与えるため、今後も継続して河川・道路の整備を実施してほしい。【継続要望の意向あり】 春日地区の道路において、大雪や強風等により、枝や樹木が折れ道路を塞ぎ、集乳車をはじめ車両の通行ができないことがあることから、道路等への張り出しや枝や樹木が折れ通行ができなくなるおそれのある樹木、枝の伐採をお願いしたい。	土木部	（土木部） 旭川市が管理する道路及び河川につきましては、今後も状況を把握し、整備の緊急性が高いと判断される箇所から順次対応してまいります。 また、北海道が管理している道路及び河川についても、旭川市から北海道に対して整備等に関する要望を継続的に行ってまいります。 春日地区の道路においては、巨木化・老木化した雑木（道路・民地）が多数みられる箇所があり、強風時及び初冬の降雪時にはパトロールを行い、危険な状況が見られれば随時伐採等の対応しております。今後も定期的なパトロールを行い、安全な一般通行を確保するよう努めます。
36	09江丹別	・地域生活維持に必要な交通手段の確保	令和7年11月から江丹別とまちなかを結ぶ路線バスが減便となり、その減便には、高校生の通学や高齢者の通院に利用されていた早朝の便が含まれ、家族等の負担が大きくなっている。また、令和8年度の高校進学を控えた子供がいるほか、今後、高齢者が増え、免許返納等も想定されることから、安全で、安心して暮らすための有効な交通手段の確保をお願いしたい。	都市振興部	（都市振興部） 路線バスの運行を担うバス事業者からは、利用者が減少しているほか運転手が不足していることから、バスの増便は困難な状況であると伺っておりますが、地域の皆様の取組に協力し、輸送手段の確保について、検討を進めてまいります。